

# ウェイアンドアイフォーラム 第10回 with ハピネスフォーラム レポート

開催日時：2017年11月7日(火) 9時15分～11時45分

会場：東京会場／株式会社人財ラボ ラーニングラボ 名古屋会場／ウインクあいち

参加人数：31名（東京・名古屋計）

進行：株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 馬橋 和弘

テーマ：「幸せな組織をつくろう！～これからの経営～」

第1部 ゲストスピーカー講演

経済的パラダイムからヒューマニスティックパラダイムへ～ハピネス経営の必要性をポジティブ組織研究(POS)から考える～

ミシガン大学 ロス・スクール・オブ・ビジネス 教授 キム・S・キャメロン 氏

第2部 ダイアログ・セッション

なぜ、ポジティブ組織やハピネス経営が必要なのか～気楽な語らい～

株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 粟野 智子

Way&I Forum  
with Happiness Forum



## 【海外とネットでつなぎ、二会場同時開催の初の試み！】

今回のウェイアンドアイフォーラムは、ミシガン大学のキム・S・キャメロン教授とネットでつなぎ、さらに第2会場の名古屋ともつなぎ、初の2会場同時開催！また、人財ラボ社 ラーニングラボ（紀尾井町ビル16階）での初開催！第10回の節目での初モノ尽くして、スタッフ一同、ドキドキが止まりません～



## 【キャメロン教授は、ポジティブ組織研究の第一人者】

ポジティブ組織研究(Positive Organizational Scholarship)とは、組織のポジティブな面にフォーカスしながら、より幸せで元気な組織をつくるための研究分野です。これまでのフォーラムでも幸福学について探究してきましたが、今回は、さらに一步進めて「幸せな組織をつくる研究」について、共に学び、語り合いました。

## 【受付・チェックイン】

東京会場では、受付で引いたハート型のカードで4人一組のグループが決定。

実は4人のハートを合わせると「幸せの四つ葉のクローバー」



になる演出でした。前回好評の企画でしたが、今回も早速、皆の笑顔がこぼれました。チェックインでは弊社代表の馬橋がファシリテーション。各テーブルで早速、活発なやりとりがスタートしました。

## ■第1部 ゲストスピーカー講演

### 経済的パラダイムからヒューマニスティックパラダイムへ～ハピネス経営の必要性をポジティブ組織研究(POS)から考える～ ミシガン大学 ロス・スクール・オブ・ビジネス 教授 キム・S・キャメロン 氏 ※通訳あり

講演に先立ち、「経済的パラダイムからヒューマニスティックパラダイムへ」を共有するダイジェスト映像を視聴し、前提となるパラダイムを共有しました。

さあ、いよいよキャメロン先生の講演です！画面に映る先生に向けて、大きな拍手でスタートです！

最初に、キャメロン先生から「ビジネスケースでの実践とエビデンスの紹介」「組織のパフォーマンス向上の鍵となる実践例」という、今回の講演の2つの目的が共有されました。その目的のもと、前半では「逸脱には、ネガティブなものもあれば、ポジティブなものもあり、ポジティブな逸脱こそ、実は高いパフォーマンスを上げている組織の特徴」という興味深いお話を語られました。キャメロン先生は、この特徴のことをvirtuous condition(美德のある状態・徳のある状態)と呼んでおられました。

Virtue(美德)は最初から刺激的なキーワードとなりました。

続いての興味深いキーワードは「ひまわり効果」。植物の太陽の動きに合わせて向きを変える性質のこと、この性質は人間にも備わっているとのこと。つまり、人も暗闇から離れ、太陽のように照らされるものに向いていくということと解釈できました。お話しを聞きながら、太陽から連想して、自分のリーダーとしてのありたい姿を思い浮かべた方もいたようです。

中盤では、個人のポジティブ、楽観的、ハッピーな状態での効果について、次々とそれを実証する実験結果が語られました。中でも、特に興味深かったのは、感謝日記を書くことで健康で長寿となること。また、記憶力や創造性が著しく効果があることでした。語られるごとにご参加者からは驚きの声が上がったり、共感のうなづきをされる様子がうかがえました。

後半では、個人だけではなく組織がこの状態になれば、収益性、生産性、品質、イノベーション、顧客ロイヤリティ、従業員エンゲージメントが向上するという、まとめのメッセージが送られました。



## ■ブレイクタイム



質疑応答後のブレイクタイムには、画面越しのキャメロン先生とご参加者と共に記念撮影。コーヒーブレイクでは、前回のフォーラムに引き続き、世田谷区立世田谷福祉作業所の製菓ブランド「ボヌール」のハート形の濃厚なチョコケーキ「チョコレートクラシック」と塩味クッキー「バジルトマト」をご用意しました!



## ■第2部 ダイアローグ・セッション

### なぜ、ポジティブ組織やハピネス経営が必要なのか ~気楽な語らい~

株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役 粟野 智子

第2部は、弊社代表の粟野のファシリテーションによるダイアローグ・セッションです。キャメロン先生の講演を受けて、「気づきと学び」をポストイットや画用紙を使って共有しました。東京・名古屋の各テーブルで語らいが進み、気がつくと、全員立ち上がって語らう熱いグループも見られました。最後に、東京・名古屋の各テーブルの代表者からダイアローグ内容のシェアをしていただき、気づきと学びを深めることができました。



### 【最後に】

参加者からの質問にキャメロン先生がまず、「Good question!」「Very good question!」と受け取返答されるご様子に感動しました。何気ないやりとりにも、キャメロン先生のお人柄を感じ、あたたかい気持ちになりました。また、ご一緒できることに幸せを感じました。

今回は、グローバルな展開や日本その他拠点連携によるフォーラム開催の可能性を広げることができました。しかしながら、名古屋会場の皆さまには通信上の不具合で快適な聴講をしていただくことができない面もありました。おわび申し上げます。

次回はぜひ快適に聴講いただける環境に改善をしていきます。今後もチャレンジしながら、色々と楽しみな企画が実現していきます。ぜひご期待ください!

### 【参加者の声】

- まずは自分からポジティブに変わっていました。
- ・ポジティブ組織に向けた具体的なアクションを考えていきます。  
今まで課題の改善ばかりを考えていたことに気づかされました。
- ・滅多に聞えないキャメロン先生の直接メッセージは価値が高いものでした。
- ・「美德」とは何か、という深い対話ができました。組織の中でまたがんばろう!と思えました。
- ・いつもながらウェイアンドアイのスタッフの皆さまのあたたかさにふれてパワーをいただきました。次回の沖縄ハピネスフォーラムも楽しみにしています!
- ・気づきの共有の時間はとても大切なので、さらに時間を割いて多様な気づきシェアを期待します。



株式会社ウェイアンドアイ

東京オフィス：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20階 TEL.03-5288-5422  
URL [www.wayandi.co.jp/](http://www.wayandi.co.jp/) MAIL.info@wayandi.co.jp

2018年のフォーラムにもたくさんの皆様のご参加をお待ちしております!

写真:井上正己